

岡山市教員等育成指標

	(頁)
I 岡山市の目指す教職員像	1
II 小学校・中学校・義務教育学校・高等学校	
1 指標	
(1) 教諭	
① 採用時 (岡山県・岡山市共通)	2
② 採用後 (岡山市版)	3
(2) 主幹教諭・指導教諭 (岡山市版)	4
(3) 副校長・教頭, 校長 (岡山市版)	5
(4) 養護教諭	
① 採用時 (岡山県・岡山市共通)	6
② 採用後 (岡山市版)	7
(5) 学養教諭	
① 採用時 (岡山県・岡山市共通)	8
② 採用後 (岡山市版)	9
2 研修体系	10
3 研修ステージ	11
4 キャリアステージ	12
5 資質能力と研修体系の相関	13
III 就学前	
1 指標	
(1) 教員等 (岡山市版)	14
(2) 園長 (岡山市版)	15
2 研修体系	16
3 研修ステージ	17
4 キャリアステージ	18
5 資質能力と研修体系の相関	19

平成29年12月

岡山市・岡山市教育委員会
(令和5年3月 改定)

I 岡山市の目指す教職員像

第3期岡山市教育振興基本計画より

POINT!

情熱、力量、人間力を有し、学び続ける教職員を目指します。

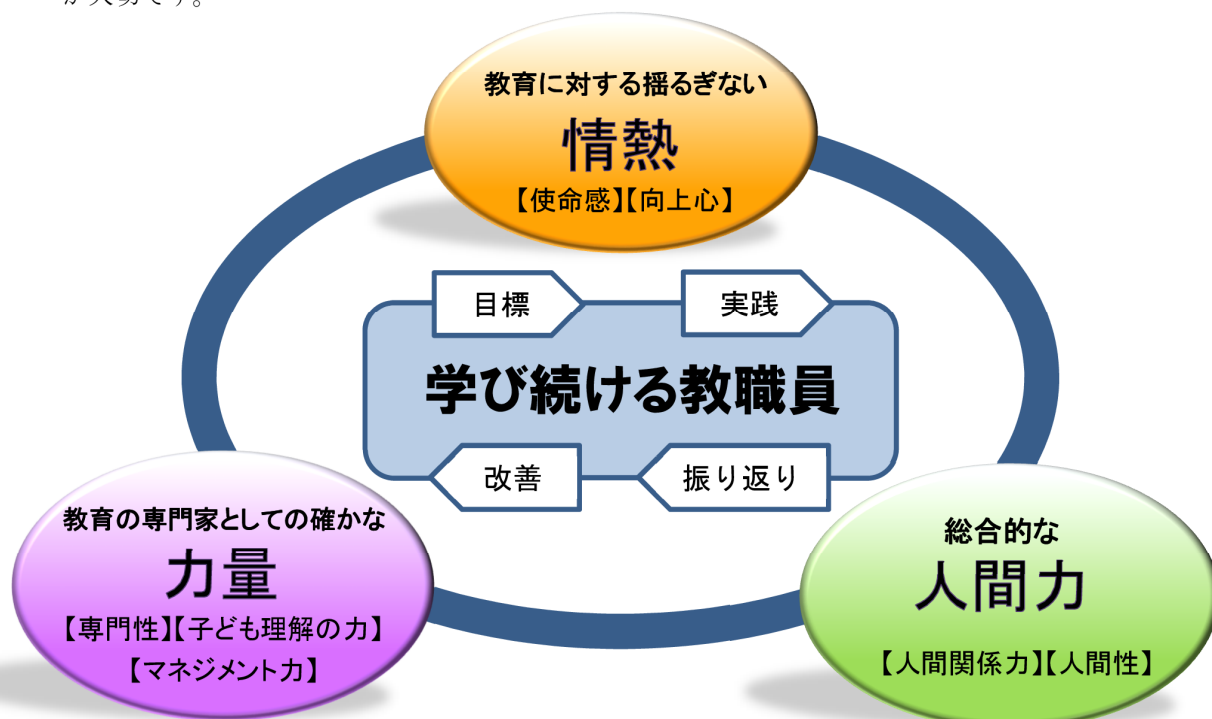
○「学び続ける」とは、自分に求められる資質・能力に向けて**目標**をもち、**実践**を積み重ね、その実践を**振り返り、改善**することを繰り返して、資質・能力を磨いていくことです。

「自立に向かって成長する子ども」の育成のために、教職員に求める資質・能力は「教育に対する揺るぎない情熱」「教育の専門家としての確かな力量」「総合的な人間力」です。そして、これらの資質・能力のさらなる高まりを意識し、磨いていく「学び続ける教職員」を目指します。

「教育は人なり」という言葉があります。「チーム学校園」として子どもに関わる全ての教職員には、「教育に対する揺るぎない情熱」、つまり使命感や向上心をもち、子どもとともに成長する中で、より良い指導者であるよう常に努める姿勢が求められています。また、子どもに必要な資質・能力を身に付け、一人一人に応じた的確な支援を行うには、「教育の専門家としての確かな力量」である専門性、子どもを理解する力、自分の役割を果たすためのマネジメント力を備えるとともに、それらの資質・能力をいかに発揮することが求められます。さらには、子ども、保護者、地域住民、あるいは仲間の教職員等と信頼関係を築き、互いにつながり合うことのできる人間関係力や人間性といった「総合的な人間力」が不可欠です。

教職員一人一人は、自分に求められているこれらの資質・能力に向けて、目標をもち、実践を積み重ねながら、振り返り、改善することを繰り返し、学び続けることが重要です。また、教職員全体が、互いの資質・能力の向上を意識し、子どもや学校園、地域の実態、社会の変化に合わせながら、学び続けることも必要です。

さらに、教職員が子どもと向き合うための時間を充実させ、情熱、力量、人間力を発揮することが、「自立に向かって成長する子ども」の育成につながるということを実感できるようにすることが大切です。



II 小学校・中学校・義務教育学校・高等学校

採用時(教諭)

1 指標

(1) 教諭 ① 採用時

採用時に求める指標（岡山県と岡山市共通）

領域	資質能力	目標
教育に対する揺るぎない情熱	【教職への思い】	<p>○教育への夢と希望をもち、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。</p> <p>○教育的愛情をもって本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見出している。</p> <p>○児童生徒一人一人の良さを認めて、児童生徒のやる気を引き出すことができる。</p>
	【社会人としての自覚】	<p>○社会人としての自覚をもって自己を律することができ、法令等を遵守している。</p> <p>○チームの一員として役割を自覚し、協働して課題解決に取り組むことができる。</p>
	【向上心】	<p>○広い教養を備え、人間的魅力を高めようとする意欲がある。</p> <p>○多様な経験を積む中で、絶えず自分の取組を振り返り、次の課題解決に生かすことができる。</p>
確かな指導力	【授業をつくる力】	<p>○学習指導要領を理解した上で、児童生徒の学習状況や個の特性等の実態を意識した授業づくりをすることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領をもとに教材研究を行う基礎的な知識・技能を身に付けている。 ・教材研究に基づいて学習指導案を作成することができる。 ・作成した学習指導案に沿って適切に授業を進めることができる。 ・学習の基盤となる学習規律を確立して授業を進めることができる。 ・自他の授業を振り返り、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業に生かすことができる。 ・特別支援教育の視点を取り入れた授業づくりのための基礎的な知識・技能を身に付けている。 <p>○今日的な教育課題やカリキュラム・マネジメントについて基礎的な知識を身に付けている。</p> <p>○ICT活用について基礎的な知識・技能を身に付けている。</p>
	【生徒指導・教育相談・児童生徒理解の力】 【学級（HR）経営の力】	<p>○生徒指導・教育相談の基礎的な知識を身に付け、児童生徒との信頼関係を築くことの重要性を理解している。</p> <p>○適切な児童生徒理解に基づいて、学級（HR）の規範意識を高め、互いの個性や多様性を認め合う望ましい集団づくりを行うための基礎的な知識を身に付けている。</p> <p>○安全・安心な教育環境を確保するための基礎的な知識を身に付けている。</p> <p>○特別な配慮を要する児童生徒一人一人の実態に応じた指導や支援について基礎的な知識を身に付けている。</p>
	【教育課題を解決しようとする力】	<p>○岡山県・岡山市それぞれの地域の実態や学校の教育課題を理解し、課題解決に向けて取り組む意欲がある。</p>
つながる力・人間関係力	【コミュニケーション力】	<p>○様々な人と協力・連携する中で、多様な考え方を受け入れつつ自分の考えを伝えたり、良好な人間関係を築いたりすることができる。</p> <p>○組織の中での役割を理解したり、互いの仕事や健康について相談したりすることができる。</p>

教諭の資質能力に関する指標（岡山市版） ※ 採用時のみ岡山市と岡山市共通

(1) 教諭 (2) 採用後

ステージ 資質能力		(採用時)	I 基礎形成期	II 向上期	III 充実期	IV 深化・発展期	岡山市の 目指す 教職員像
		(採用時に求める資質能力)	教職員として必要な 基礎・基本 を身に付ける	基礎・基本をもとに、積極的に 実践 を積み重ねる	自らの実践をもとに、後輩の育成に貢献し、 ミドルリーダー として学校運営に積極的に参画する	学校組織の活性化 を図り、 リーダーシップ を発揮する 主幹教諭・指導教諭の指標は別紙	
教諭に必要な素養	A 使命感 ① 使命感・情熱 ② 倫理観	【教職への思い】 ○教育への夢と希望をもち、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○教育的愛情をもって本気で児童生徒と関わりことができ、教員としての喜びや意義を見出している。 ○児童生徒一人一人の良さを認めて、児童生徒のやる気を引き出すことができる。	①常に児童生徒のより良い成長を目指し、岡山市の教員としての使命感をもって教育活動にあたることができる。 ②教育公務員としての自覚をもち、法令等を遵守し誠実かつ公正に職務を遂行することができる。		①常に児童生徒のより良い成長を目指し、岡山市の教員としての使命感と高潔な教育理念をもって教育活動にあたることができる。 ②校内に、法令遵守の気運や誠実かつ公正に職務を遂行する風土を醸成することができる。		揺 教 育 に 対 し る 情 熱 情 熱 ・ 力 量 ・ 人 間 力 を 有 し 学 び 続 け る 教 職 員 教 育 の 専 門 家 と し て の 確 か な 力 量
	B 向上心 ① 自己研鑽 ② 今日の教育課題への対応力	【社会人としての自覚】 ○社会人としての自覚をもって自己を律することができる、法令等を遵守している。 ○チームの一員として役割を自覚し、協働して課題に取り組むことができる。	①より優れた教員を目指し、研修を通して自己研鑽に努め、学び続けている。 ②社会の変化や今日的な教育課題（※）に関心をもち、解決に向け、自分を成長させることができる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">※ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善、カリキュラム・マネジメントの充実、情報活用能力の育成、外国語教育、道徳教育、キャリア教育等、内容面については研修において「力量」の視点から育成する。</div>		①教職員の模範となるよう研修を通して自己研鑽に努め、学び続けている。 ②社会の変化や今日的な教育課題（※）に柔軟に対応し、課題解決に向け、組織の成長に寄与することができる。		
	C 人間関係力 ① 礼儀・社会性 ② 他者との協調	【向上心】 ○広い教養を備え、人間的魅力を高めようとする意欲がある。 ○多様な経験を積む中で、絶えず自分の取組を振り返り、次の課題解決に生かすことができる。	①礼儀作法、言葉遣い、マナー等、社会人としての良識を身に付けた対応ができる。 ②積極的にコミュニケーションを図るとともに、他者と協調することができる。		①礼儀作法、言葉遣い、マナー等の模範となるように努めるとともに、信頼される組織づくりに寄与することができる。 ②組織のコミュニケーションを活性化させるとともに、幅広く他者と協調することができる。		
	D 人間性 ① 人間的魅力 ② 人権尊重 ③ 健康管理	【教育課題を解決しようとする力】 ○岡山市の地域の実態や学校の教育課題を理解し、課題解決に向けて取り組む意欲がある。	①広い教養と経験をもとに、周囲から信頼されるよう人間的魅力を高めることができる。 ②人権感覚を高め、相手の立場を尊重しながら、他者に接することができる。 ③自己のストレス解消法を見つけ、明日への活力につなげることができる。		①豊かな経験に裏打ちされた高い識見をもち、幅広く他者から信頼されるよう人間的魅力を高めることができる。 ②人権感覚をさらに磨き、組織として人権尊重の推進を図ることができる。 ③組織としての働き方を見直すとともに、教職員のメンタルヘルスの推進を図ることができる。		
	E マネジメント力 ① 学年学校経営、校務の遂行 ② 職場のOJT	【コミュニケーション力】 ○様々な人と協力・連携する中で、多様な考え方を受け入れつつ自分の考えを伝えたり、良好な人間関係を築いたりすることができる。 ○組織の中での役割を理解したり、互いの仕事や健康について相談したりすることができる。	①管理職や同僚等に報告・連絡・相談を適切に行いながら、計画的に校務に取り組むことができる。 ②管理職や同僚等からの指導・助言を謙虚に受け止め、自主的な学びの場を求めることができる。	①学年団組織の経営について参画・調整しながら、主体的に校務に取り組むことができる。 ②メンターとしての自覚をもち、若手教員の課題や悩みに寄り添い、日常的に適切な助言を行うことができる。	①危機管理や学校の課題について改善策を提案しながら、広く積極的・効率的に校務に取り組むことができる。 ②ミドルリーダーとしての自覚をもち、若手教員と校内の教職員をつなぐコーディネーター的な役割を担うことができる。	①校内の教職員と意識や取組の共有を図りながら、中核として校務に適切に取り組むことができる。 ②若手教員やメンターを支援し、意図的・計画的・組織的に学校全体のOJTを推進することができる。	
学習指導	F 授業構想力	【授業をつくる力】 ○学習指導要領を理解した上で、児童生徒の学習状況や個の特性等の実態を意識した授業づくりをすることができる。 ・学習指導要領をもとに教材研究を行う基礎的な知識・技能を身に付けている。 ・教材研究に基づいて学習指導案を作成することができる。 ・作成した学習指導案に沿って適切に授業を進めることができる。 ・学習の基盤となる学習規律を確立して授業を進めることができる。 ・自他の授業を振り返り、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業に生かすことができる。	○児童生徒の実態を踏まえ、「授業これだけは！」等、学習指導の基礎基本を基に「めあて・考え表現する・まとめ」の構想を工夫しながら、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりに取り組むことができる。	○児童生徒の個々の実態を踏まえ、教材研究を通して単元構想を工夫しながら、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりに取り組むことができる。	○児童生徒の発達段階の系統や学習内容の横断的な関連を踏まえ、カリキュラム・マネジメントの視点から指導内容の精選や指導方法の改善に取り組むことができる。 ○校内研究に主体的に参画し、他の教職員が授業を計画する際に授業の構想について助言することができる。 ○提案性のある授業を積極的に公開するなど、目的に応じて教材開発やより効果的な指導方法の実践に取り組むことができる。	○中学校区における一貫教育の系統や地域の特色を踏まえ、カリキュラム・マネジメントの視点から魅力のある授業づくりに取り組むことができる。 ○校内研究の組織的な運営や地域との連携を行い、目標達成のための研究体制を整えることができる。 ○校内の模範として授業を公開するなど、ニーズに応じて授業改善のための具体的な実践に取り組むことができる。	
	G 授業展開力	○今日の教育課題やカリキュラム・マネジメントについて基礎的な知識を身に付けている。	○授業規律を確立するとともに、児童生徒の反応や思考の流れを大切に授業を展開することができる。	○児童生徒の課題意識のつながりや理解度に応じて、より有効な手立てを探りながら単元の学習計画を展開することができる。	○校内研究の推進を図り、授業の展開についての的確な助言をすることができる。	○校内の教職員の経験や能力を考慮しながら指導助言を行い、授業力向上に取り組む意欲を高めることができる。	
	H 授業改善力		○学習状況を把握し、学習活動場面や次時の指導に活かすことができる。基本的な指導技術の向上に取り組むことができる。	○一人一人の学習状況を把握し、次時や単元の指導に活かすことができる。自己の専門性の向上に取り組むことができる。	○学習状況を適切に評価し、補足的・発展的な指導を行うことができる。自己の課題や苦手分野を明らかにし、改善に取り組むことができる。	○児童生徒の学力や校内の授業力に関する課題を明らかにし、年間指導計画等の改善に取り組むことができる。	
生徒指導	I 生徒指導力 ① 基本的な関わり方 ② 集団づくり ③ 問題行動対応力 ④ 家庭等との連携	【生徒指導・教育相談・児童生徒理解の力】 【学級（HR）経営の力】 ○生徒指導・教育相談の基礎的な知識を身に付け、児童生徒との信頼関係を築くことの重要性を理解している。 ○適切な児童生徒理解に基づいて、学級（HR）の規範意識を高め、互いの個性や多様性を認め合う望ましい集団づくりを行うための基礎的な知識を身に付けている。 ○安全・安心な教育環境を確保するための基礎的な知識を身に付けている。 ○特別な配慮を要する児童生徒一人一人の実態に応じた指導や支援について基礎的な知識を身に付けている。	①児童生徒との積極的な関わりの中で、心情や行動を理解し、適切な指導や支援をすることができる。 ②学級経営の取組方法を学び、先輩教員や管理職に相談しながら適切に集団づくりを進めることができる。 ③学校の生徒指導方針に基づき、報告・連絡・相談を通じた柔軟で適切な対応ができる。 ④家庭との連携の大切さを認識し、情報共有を図ることができる。	①様々な情報に基づき、児童生徒の心情や行動を的確に理解し、一人一人の成長・発達の実態に即した適切な指導や支援をすることができる。 ②学級経営の様々な取組方法をもとに、創意工夫しながら実態に応じた集団づくりを進めることができる。 ③児童生徒との信頼関係を築き、問題行動等の未然防止や早期解決に率先して取り組むことができる。 ④家庭・地域と連携を図り、信頼関係を築くことができる。	①児童生徒理解について他の教職員からの相談に応じ、一人一人の個性を踏まえた適切な指導や支援について助言をすることができる。 ②信頼される学級経営に取り組むとともに、学年の児童生徒の集団づくりを進めることができる。 ③学年の中核として、生徒指導方針を立てるとともに、組織的に生徒指導を推進することができる。 ④家庭・地域・関係機関と連携を図り、問題行動の未然防止や早期解決を行うことができる。	①児童生徒の個性を最大限に伸ばすための適切な指導体制や支援体制を校内に構築することができる。 ②模範となる学級経営に取り組むとともに、全校児童生徒の集団づくりを進めることができる。 ③校内の中核として、生徒指導方針を立てるとともに、組織的に生徒指導を推進することができる。 ④家庭・地域・関係機関との連携を深め、問題解決へ向けての推進体制を構築することができる。	
	J 特別な配慮や支援を要する児童生徒へ対応する力	○特別な配慮を要する児童生徒一人一人の実態に応じた指導や支援について基礎的な知識を身に付けている。 【授業をつくる力】 ○特別支援教育の視点を取り入れた授業づくりのための基礎的な知識・技能を身に付けている。	○特別な配慮を要する児童生徒一人一人の実態に応じた指導や支援をすることができる。	○特別な配慮を要する児童生徒一人一人の背景や原因を的確に把握し、適切な指導や支援をすることができる。	○積極的かつ計画的に校内の特別支援教育コーディネーター及び関係機関と連携し、指導や支援を推進することができる。	○特別支援教育の校内体制の充実に向けて、積極的に関係機関との連携を図り、コーディネーター的役割を果たすことができる。	
ICT	K ICTや情報・教育データの活用 ① 効果的なICT活用力、情報活用能力の育成 ② 教育データの活用力	○ICT活用について基礎的な知識・技能を身に付けている。	①ICTの特性・有効性を理解し、授業や校務等で日常的にICTを活用するとともに、児童生徒の情報活用能力の育成を意識した授業づくりに取り組むことができる。 ②教育データを収集・整理・分析し、児童生徒の実態に応じた授業や学級経営等の実現に努めることができる。	①ICTの特性・有効性を理解し、授業や校務等で効果的にICTを活用するとともに、児童生徒の情報活用能力の育成につながる授業づくりに継続的に取り組むことができる。 ②教育データを収集・整理・分析し、児童生徒の実態に応じた効果的な授業や学級経営等を実現することができる。	①ICTの特性・有効性を理解し、授業や校務等の改善に向けたICTの活用を提案するとともに、自らの実践を基に校内全体の系統的な情報活用能力の育成につなげることができる。 ②教育データを適切に収集・整理・分析し、児童生徒の実態に応じた学校教育の向上を図ることができる。	①ICTの特性・有効性を理解し、授業や校務等の改善に向けたICTの活用を提案し、その推進を図るとともに、校内全体の系統的な情報活用能力の育成を図ることができる。	
		採用時	1年目～3年目	4年目～10年目	11年目～15年目	16年目以上	3

(2) 主幹教諭・指導教諭

主幹教諭・指導教諭の資質能力に関する指標（岡山市版）

主幹教諭

指導教諭

ステージ		IV深化・発展期（主幹教諭）	IV深化・発展期（指導教諭）	岡山市の 目指す 教職員像
教職に必要な素養	資質能力	管理職を補佐し、要となって校務処理の効率化に取り組むとともに、リーダーとして学校組織の活性化に貢献する	学校内外の授業改善に向けた指導助言を行うとともに、リーダーとして学校組織の活性化に貢献する	揺るぎない 情熱 総合的な 人間力 情熱・力量・ 人間力を有し 学び続ける 教職員 確かな 力量
	A 使命感	①常に児童生徒のより良い成長を目指し、岡山市の教員としての使命感と高潔な教育理念をもって教育活動にあたることできる。 ②校内に、法令遵守の気運や誠実かつ公正に職務を遂行する風土を醸成することできる。	①常に児童生徒のより良い成長を目指し、岡山市の教員としての使命感と高潔な教育理念をもって教育活動にあたることできる。 ②校内に、法令遵守の気運や誠実かつ公正に職務を遂行する風土を醸成することできる。	
	B 向上心	①教職員の模範となるよう研修を通して自己研鑽に努め、学び続けている。 ②社会の変化や今日的な教育課題に柔軟に対応し、課題解決に向け、組織の成長に寄与することできる。	①教職員の模範となるよう研修を通して自己研鑽に努め、学び続けている。 ②社会の変化や今日的な教育課題に柔軟に対応し、課題解決に向け、組織の成長に寄与することできる。	
	C 人間関係力	①礼儀作法、言葉遣い、マナー等の模範となるように努めるとともに、信頼される組織づくりに寄与することできる。 ②組織のコミュニケーションを活性化させるとともに、幅広く他者と協調することできる。	①礼儀作法、言葉遣い、マナー等の模範となるように努めるとともに、信頼される組織づくりに寄与することできる。 ②組織のコミュニケーションを活性化させるとともに、幅広く他者と協調することできる。	
	D 人間性	①豊かな経験に裏打ちされた高い識見をもち、幅広く他者から信頼されるよう人間的魅力を高めることできる。 ②人権感覚をさらに磨き、組織として人権尊重の推進を図ることできる。 ③組織としての働き方を見直すとともに、教職員のメンタルヘルスの推進を図ることできる。	①豊かな経験に裏打ちされた高い識見をもち、幅広く他者から信頼されるよう人間的魅力を高めることできる。 ②人権感覚をさらに磨き、組織として人権尊重の推進を図ることできる。 ③組織としての働き方を見直すとともに、教職員のメンタルヘルスの推進を図ることできる。	
E マネジメント力	①校務の進行管理と分掌間の意見調整を図りながら、要となって校務処理の効率化に取り組むことできる。 ②メンターや主任等に指示・指導しながら、意図的・計画的・組織的に学校全体のOJTを推進することできる。	①校内の教職員と意識や取組の共有を図りながら、中核として校務に適切に取り組むことできる。 ②若手教員やメンターを支援し、意図的・計画的・組織的に学校全体のOJTを推進することできる。		
学習指導	F 授業構想力	○中学校区における一貫教育の系統や地域の特色を踏まえ、カリキュラム・マネジメントの視点から魅力のある授業づくりに取り組むことできる。 ○校内研究の組織的な運営や地域との連携を行い、目標達成のための研究体制を整えることできる。	○中学校区における一貫教育の系統や地域の特色を踏まえ、カリキュラム・マネジメントの視点から魅力のある授業づくりに取り組むことできる。 ○校内研究の組織的な運営や地域との連携を行い、目標達成のための研究体制を整えることできる。	
	G 授業展開力	○校内の模範として授業を公開するなど、ニーズに応じて授業改善のための具体的な実践に取り組むことできる。 ○校内の教職員の経験や能力を考慮しながら指導助言を行い、授業力向上に取り組む意欲を高めることできる。	●学校内外の模範として授業を公開するなど、ニーズに応じて授業改善のための具体的な実践に取り組むことできる。 ●学校内外の教職員に、コーチングに関する知識や技能を生かしながら指導助言を行い、授業力向上に取り組む意欲を高めることできる。	
	H 授業改善力	○児童生徒の学力や校内の授業力に関する課題を明らかにし、年間指導計画等の改善に取り組むことできる。	○児童生徒の学力や校内の授業力に関する課題を明らかにし、年間指導計画等の改善に取り組むことできる。	
生徒指導	I 生徒指導力	①児童生徒の個性を最大限に伸ばすための適切な指導体制や支援体制を校内に構築することできる。 ②模範となる学級経営に取り組むとともに、全校児童生徒の集団づくりを進めることできる。 ③校内の中核として、生徒指導方針を立てるとともに、組織的に生徒指導を推進することできる。 ④家庭・地域・関係機関との連携を深め、問題解決へ向けての推進体制を構築することできる。	①児童生徒の個性を最大限に伸ばすための適切な指導体制や支援体制を校内に構築することできる。 ②模範となる学級経営に取り組むとともに、全校児童生徒の集団づくりを進めることできる。 ③校内の中核として、生徒指導方針を立てるとともに、組織的に生徒指導を推進することできる。 ④家庭・地域・関係機関との連携を深め、問題解決へ向けての推進体制を構築することできる。	
	J 特別な配慮や支援を要する児童生徒へ対応する力	○特別支援教育の校内体制の充実に向けて、積極的に関係機関との連携を図り、コーディネーター的役割を果たすことできる。	○特別支援教育の校内体制の充実に向けて、積極的に関係機関との連携を図り、コーディネーター的役割を果たすことできる。	
ICT	K ICTや情報・教育データの活用力	①ICTの特性・有効性を理解し、校務処理の効率化に向けたICTの活用を推進するとともに、校内全体の系統的な情報活用能力の育成を図ることできる。 ②管理職を補佐し、教育データを適切に収集・整理・分析し、学校の教育ビジョンに生かしたり、学校の働き方改革を推進したりすることできる。	①ICTの特性・有効性を理解し、授業改善に向けたICTの活用を推進するとともに、校内全体の系統的な情報活用能力の育成を図ることできる。 ②教育データを適切に収集・整理・分析し、児童生徒の実態に応じた質の高い授業をデザインするとともに、授業改善及びその推進を図ることできる。	

副校長・教頭, 校長の資質能力に関する指標 (岡山市版)

		副校長・教頭	校長
教育に対する揺るぎない情熱 ①使命感 ②向上心		①使命感と高潔な教育理念をもち、組織の責任者としての役割を果たすことができる。 ②常に社会の変化や今日的な教育課題に目を向け、謙虚な姿勢で研修に努め、学び続けることができる。	
学校経営・学校管理	学校経営 ①ビジョン ②協働	①児童生徒や地域の実態を把握し、「岡山っ子育成条例」を踏まえた学校の教育ビジョンについて校長を補佐することができる。 ②校長を補佐し、主任等への指示・指導・助言を通して、教職員と意識や取組の方向性の共有を図り、学校内に協働の文化を醸成することができる。	①児童生徒や地域の実態を把握し、「岡山っ子育成条例」を踏まえた学校の教育ビジョンを示すことができる。 ②学校が機能する組織作りを行うとともに、教職員と取組の方向性の共有を図り、学校内に協働の文化を醸成することができる。
	指導力・先見性 ①授業力等 ②自己研鑽・先進性	①優れた指導力の下に指導助言を行い、教職員の授業力や学級経営力等を伸ばすとともに、校長を補佐し研修等の実施に努め学校力を高めていくことができる。 ②常に先見性や探究心をもち、市の施策や国の動向を理解することに努めるとともに、学校内外の環境分析を適切に行い、特色ある学校づくりについて校長に進言することができる。	①優れた指導力の下に指導助言を行い、教職員の授業力や学級経営力等を伸ばすとともに、研修等の実施に努め学校力を高めていくことができる。 ②常に先見性や探究心をもち、市の施策や国の動向を理解することに努めるとともに、学校内外の環境分析を適切に行い、特色ある学校づくりに向けたリーダーシップを発揮することができる。
	家庭・地域等との連携 ①発信 ②連携・協働	①校長を補佐し、学校の現状やビジョン等を家庭・地域等に発信するとともに相互の意見交換等の機会を充実させることができる。 ②校長を補佐し、家庭・地域等と連携・協働して、児童生徒が愛されていると実感できる家庭、学校園、地域社会の実現を推進することができる。	①学校の現状やビジョン等を家庭・地域等に発信するとともに相互の意見交換等の機会を充実させることで開かれた学校を構築することができる。 ②家庭・地域等と連携・協働して、児童生徒が愛されていると実感できる家庭、学校園、地域社会の実現を推進することができる。
	危機管理・教育環境の整備 ①危機管理 ②教育環境の管理	①校長を補佐し、危機管理体制の整備や事故等の未然防止に努めるとともに、不測の事態に対しても迅速かつ適切に対処することができる。 ②教育環境の整備について校長に進言するとともに、公金の管理、諸帳簿等の整理を適切に行うことができる。	①危機管理体制の整備や事故等の未然防止に努めるとともに、不測の事態に対しても迅速かつ適切に対処することができる。 ②教育環境の整備や公金の管理、諸帳簿等の整理を適切に行うことができる。
	教職員理解	○教職員との良好な人間関係を築き、円滑なコミュニケーションにより、意見等を取りまとめ、適切に校長に進言することができる。	○教職員との良好な人間関係を築き、円滑なコミュニケーションにより、意思の疎通を図ることができる。
教職員人事管理	人材育成 ①人材育成と人事評価 ②資質の向上に関する指導助言	①教職員一人一人の適性等を把握し、能力が最大限に発揮できるよう、校長を補佐しながら意図的・計画的・組織的な人材育成と適正な人事評価を行うことができる。 ②教員一人一人への資質向上に向けた校長の指導助言を補佐することができる。	①教職員一人一人の適性等を把握し、能力が最大限に発揮できるよう、意図的・計画的・組織的な人材育成と適正な人事評価を行うことができる。 ②教員一人一人と研修等に関する記録を活用しつつ、対話を重ね、研修受講等の資質の向上方策について適切に指導助言を行うことができる。
	教職員管理	○校長を補佐し、教職員に法令・通知等を周知徹底するなどの服務管理とともに、一人一人の勤務時間管理、健康管理に努めるなどの労務管理を適切に行うことができる。	○教職員に法令・通知等を周知徹底するなどの服務管理とともに、一人一人の勤務時間管理、健康管理に努めるなどの労務管理を適切に行うことができる。
総合的な人間力 ①人間関係力 ②人間性 ③健康管理		①模範となる礼儀・社会性を備え、組織全員の信頼関係をつくり出すことができる。 ②誰からも信頼される高い識見と人間的魅力、洗練された人権感覚をもち、人権尊重の推進を図ることができる。 ③教職員のメンタルヘルスと働き方改革を推進することができる。	

採用時に求める指標（岡山県と岡山市共通）

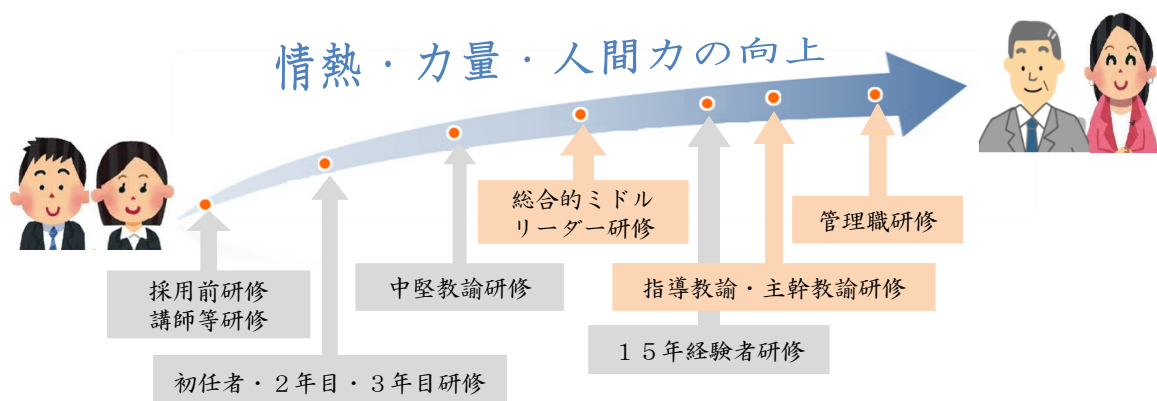
領域	資質能力	目標
教育に対する揺るぎない情熱	【教職への思い】	○教育への夢と希望をもち、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○教育的愛情をもって本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見出している。 ○児童生徒一人一人の良さを認めて、児童生徒のやる気を引き出すことができる。
	【社会人としての自覚】	○社会人としての自覚をもって自己を律することができ、法令等を遵守している。 ○チームの一員として役割を自覚し、協働して課題解決に取り組むことができる。
	【向上心】	○広い教養を備え、人間的魅力を高めようとする意欲がある。 ○多様な経験を積む中で、絶えず自分の取組を振り返り、次の課題解決に生かすことができる。
確かな指導力	【保健管理・健康相談を行う力】	○学校保健安全法を理解した上で、保健管理を行うことができる。 ○学校保健安全法による健康相談の位置付けを理解し、実施することができる。
	【保健教育等を行う力】	○学習指導要領を理解した上で、保健教育の授業づくりをすることができる。 ・児童生徒の実態をとらえ、健康課題を明らかにして保健教育に役立てることができる。 ・教材研究を意欲的に行い、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた保健教育に生かすことができる。 ○今日的な教育課題やカリキュラム・マネジメントについて基礎的な知識を身に付けている。 ○ICT活用について基礎的な知識・技能を身に付けている。
	【生徒指導・教育相談・児童生徒理解の力】 【保健室経営の力】	○生徒指導・教育相談の基礎的な知識を身に付け、児童生徒との信頼関係を築くことの重要性を理解している。 ○適切な児童生徒理解に基づいて、互いの個性や多様性を認め合う望ましい集団づくりを行うための基礎的な知識を身に付けている。 ○安全・安心な教育環境を確保するための基礎的な知識を身に付けている。 ○保健室の機能を理解した上で、保健室経営の方針の立案や保健室環境の整備等を積極的に行うことができる。 ○特別な配慮を要する児童生徒一人一人の実態に応じた指導や支援について基礎的な知識を身に付けている。
	【教育課題を解決しようとする力】	○岡山県・岡山市それぞれの地域の実態や学校の教育課題を理解し、課題解決に向けて取り組む意欲がある。
つながる力・人間関係力	【コミュニケーション力】	○様々な人と協力・連携する中で、多様な考え方を受け入れつつ自分の考えを伝えたり、良好な人間関係を築いたりすることができる。 ○組織の中での役割を理解したり、互いの仕事や健康について相談したりすることができる。

採用時に求める指標（岡山県と岡山市共通）

領域	資質能力	目標
教育に対する揺るぎない情熱	【教職への思い】	<p>○教育への夢と希望をもち、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。</p> <p>○教育的愛情をもって本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見出している。</p> <p>○児童生徒一人一人の良さを認めて、児童生徒のやる気を引き出すことができる。</p>
	【社会人としての自覚】	<p>○社会人としての自覚をもって自己を律することができ、法令等を遵守している。</p> <p>○チームの一員として役割を自覚し、協働して課題解決に取り組むことができる。</p>
	【向上心】	<p>○広い教養を備え、人間的魅力を高めようとする意欲がある。</p> <p>○多様な経験を積む中で、絶えず自分の取組を振り返り、次の課題解決に生かすことができる。</p>
確かな指導力	【食に関する指導を行う力】	<p>○学習指導要領を理解した上で、食に関する授業づくりをすることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食の献立を生きた教材として活用することができる。 ・教材研究を意欲的に行い、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業に生かすことができる。 <p>○今日的な教育課題やカリキュラム・マネジメントについて基礎的な知識を身に付けている。</p> <p>○ICT活用について基礎的な知識・技能を身に付けている。</p>
	【給食管理を行う力】	<p>○児童生徒の実態把握の必要性について理解している。</p> <p>○学校給食実施基準、学校給食衛生管理基準に基づいた給食管理を行うことができる。</p>
	【生徒指導・教育相談・児童生徒理解の力】	<p>○生徒指導・教育相談の基礎的な知識を身に付け、児童生徒との信頼関係を築くことの重要性を理解している。</p> <p>○適切な児童生徒理解に基づいて、互いの個性や多様性を認め合う望ましい集団づくりを行うための基礎的な知識を身に付けている。</p> <p>○安全・安心な教育環境を確保するための基礎的な知識を身に付けている。</p> <p>○特別な配慮を要する児童生徒一人一人の実態に応じた指導や支援について基礎的な知識を身に付けている。</p>
	【教育課題を解決しようとする力】	<p>○岡山県・岡山市それぞれの地域の実態や学校の教育課題を理解し、課題解決に向けて取り組む意欲がある。</p>
つながる力・人間関係力	【コミュニケーション力】	<p>○様々な人と協力・連携する中で、多様な考え方を受け入れつつ自分の考えを伝えたり、良好な人間関係を築いたりすることができる。</p> <p>○組織の中での役割を理解したり、互いの仕事や健康について相談したりすることができる。</p>

ステージ		（採用時）		I 基礎形成期	II 向上期	III 充実期	IV 深化・発展期	岡山市の 目指す 教職員像
		（採用時に求める資質能力）		教職員として必要な 基礎・基本 を身に付ける	基礎・基本をもとに、積極的に 実践 を積み重ねる	自らの実践をもとに、後輩の育成に貢献し、 ミドルリーダー として学校運営に積極的に参画する	学校組織の活性化 を図り、 リーダーシップ を発揮する	
教職に必要な素養	A 使命感 ① 使命感・情熱 ② 倫理観	【教職への思い】 ○教育への夢と希望をもち、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○教育的愛情をもって本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見出している。 ○児童生徒一人一人の良さを認めて、児童生徒のやる気を引き出すことができる。		①常に児童生徒のより良い成長を目指し、岡山市の教職員としての使命感をもって教育活動にあたることができる。 ②教育公務員としての自覚をもち、法令等を遵守し誠実かつ公正に職務を遂行することができる。		①常に児童生徒のより良い成長を目指し、岡山市の教職員としての使命感と高潔な教育理念をもって教育活動にあたることができる。 ②校内に、法令遵守の気運や誠実かつ公正に職務を遂行する風土を醸成することができる。		揺るぎない情熱 総合的な人間力 情熱・力量・人間力を有し学び続ける教職員
	B 向上心 ① 自己研鑽 ② 今日的な教育課題への対応力	【社会人としての自覚】 ○社会人としての自覚をもって自己を律することができる。法令等を遵守している。 ○チームの一員として役割を自覚し、協働して課題解決に取り組むことができる。 【向上心】 ○広い教養を備え、人間的魅力を高めようとする意欲がある。 ○多様な経験を積む中で、絶えず自分の取組を振り返り、次の課題解決に生かすことができる。		①より優れた教職員を目指し、研修を通して自己研鑽に努め、学び続けている。 ②社会の変化や今日的な教育課題（※）に関心をもち、解決に向け、自分を成長させることができる。		①教職員の模範となるよう研修を通して自己研鑽に努め、学び続けている。 ②社会の変化や今日的な教育課題（※）に柔軟に対応し、課題解決に向け、組織の成長に寄与することができる。		
	C 人間関係力 ① 礼儀・社会性 ② 他者との協働	【教育課題を解決しようとする力】 ○岡山市の地域の実態や学校の教育課題を理解し、課題解決に向けて取り組む意欲がある。		①礼儀作法、言葉遣い、マナー等、社会人としての良識を身に付けた対応ができる。 ②積極的にコミュニケーションを図るとともに、他者と協働することができる。		①礼儀作法、言葉遣い、マナー等の模範となるように努めるとともに、信頼される組織づくりに寄与することができる。 ②組織のコミュニケーションを活性化させるとともに、幅広く他者と協働することができる。		
	D 人間性 ① 人間的魅力 ② 人権尊重 ③ 健康管理	【コミュニケーション力】 ○様々な人と協力・連携する中で、多様な考え方を受け入れつつ自分の考えを伝えたり、良好な人間関係を築いたりすることができる。 ○組織の中での役割を理解したり、互いの仕事や健康について相談したりすることができる。		①広い教養と経験をもち、周囲から信頼されるよう人間的魅力を高めることができる。 ②人権感覚を高め、相手の立場を尊重しながら、他者に接することができる。 ③自己のストレス解消法を見つけ、明日への活力につなげることができる。		①豊かな経験に裏打ちされた高い識見をもち、幅広く他者から信頼されるよう人間的魅力を高めることができる。 ②人権感覚をさらに磨き、組織として人権尊重の推進を図ることができる。 ③組織としての働き方を見直すとともに、教職員のメンタルヘルスの推進を図ることができる。		
	E マネジメント力 給食管理・食育推進、校務の遂行			○学校教育目標を理解し、給食業務や食育指導の方針を立て、一貫性のある指導・運営を行うことができる。学校給食の調理、配食および施設設備に関し、指導・助言を行うことができる。	○栄養教諭として、組織運営や食育指導推進に積極的に関わり、学校教育目標の実現に向けて工夫改善を行うことができるとともに、広く積極的・効率的に校務に取り組むことができる。	○学校運営について創造的なビジョンやプランの構築に参画し、教育活動を活性化させることができる。		
栄養教諭の専門性	F 学校栄養職員・栄養教諭の専門性 ① 栄養管理 ② 衛生管理 ③ 栄養相談	【食に関する指導を行う力】 ○学習指導要領を理解した上で、食に関する授業づくりをすることができる。 ・学校給食の献立を生きた教材として活用することができる。 ・教材研究を意欲的に行い、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業に生かすことができる。 ○今日的な教育課題やカリキュラム・マネジメントについて基礎的な知識を身に付けている。		①学校給食実施基準に基づき、学校給食摂取基準や食品構成を考慮した献立を作成することができる。学校給食の調理、配食および施設設備に関し、指導・助言を行うことができる。 ②調理従事者の衛生、施設設備の衛生及び食品衛生の適正を期するため、日常点検及び指導・助言を行うことができる。 ③栄養相談の基本的な方法を理解し、食物アレルギー等個々の児童の状況に応じて、保護者と連携し、健康課題について適切に対応することができる。	①学校給食実施基準に基づき、学校給食摂取基準や食品構成を考慮した献立を作成することができる。食事状況調査や残食量調査などによる状況把握などの実施により適切な栄養管理を行うことができる。学校給食の調理、配食および施設設備に関し、各校に応じた指導・助言を行うことができる。 ②学校給食衛生管理基準等を理解し、調理従事者の衛生、施設設備の衛生及び食品衛生の適正を期するため、日常点検及び指導・助言を行うことができる。 ③専門職として身に付けた技術を生かし、食に関する課題を総合的にとらえ、教職員、家庭や地域と連携して適切に対応することができる。	①学校給食における献立作成や学校給食の調理、配食および施設設備に関し、各校や全市において指導的立場を果たすことができる。 ②衛生管理に関して、各校や全市において指導的立場を果たすことができる。 ③食物アレルギー等、児童生徒の健康課題に関して、教職員に対し指導的役割を果たすことができる。		
	G 食育 ① 食育全体計画 ② 指導内容と評価 ③ 指導の工夫	【給食管理を行う力】 ○児童生徒の実態把握の必要性について理解している。 ○学校給食実施基準、学校給食衛生管理基準に基づいた給食管理を行うことができる。		①児童生徒の実態や学校教育目標をもとに、食育を推進することができる。 ②教科等の特色やねらいを理解し、指導と評価の計画を共有することができる。 ③児童生徒の発達段階に応じた指導を行うことができる。	①食に関する指導に関わる教科等の学習指導要領や学校の特色を把握し、食育を推進することができる。 ②教科等の特色やねらいを理解し、指導と評価の計画を共有することができる。 ③集団や個の食に関する課題を把握し、発達段階に応じた指導を行うことができる。	①指導内容の系統性や各学習どうしの関連を図りながら、体系的・継続的に食育を推進するための中心的な役割を担うことができる。 ②教科等のねらいを達成するための指導内容、評価の計画を行うことができる。 ③食育のねらいが達成できた適切な評価・分析を行い、全体計画および年間指導計画の見直しに生かすことができる。	①地域や関係機関と連携を図り、食育全体計画の各学年の目標設定に生かすための発信を行ったり教育課程の編成に関わったりすることができる。 ②食育全体計画を包括的にとらえ、専門的な立場からの的確な助言を行うことができる。 ③学習状況を適切に評価し、状況に応じた効果的な指導方法で実践することができる。	
生徒指導	H 生徒指導力 ① 基本的な関わり方 ② 関係機関等との連携	○適切な児童生徒理解に基づいて、互いの個性や多様性を認め合う望ましい集団づくりを行うための基礎的な知識を身に付けている。 ○安全・安心な教育環境を確保するための基礎的な知識を身に付けている。		①児童生徒の心情や行動を理解し、適切な指導や支援をすることができる。 ②保護者等の関係者や校内組織と連携しながら、個や場面に応じた指導を行うことができる。	①様々な情報に基づき、児童生徒の心情や行動を的確に理解し、一人一人の成長・発達の実態に即した適切な指導や支援をすることができる。 ②関係機関等と連携し、栄養教諭の立場から学校全体の生徒指導を支援することができる。	①児童生徒の個性を最大限に伸ばすための適切な指導体制や支援体制を校内に構築することができる。 ②様々な関係機関等と連携して環境を整え、組織的な生徒指導を推進することができる。		
特別支援	I 特別な配慮や支援を要する児童生徒へ対応する力	○特別な配慮を要する児童生徒一人一人の実態に応じた指導や支援について基礎的な知識を身に付けている。		○特別な配慮を要する児童生徒一人一人の実態に応じた指導や支援をすることができる。	○特別な配慮を要する児童生徒一人一人の背景や原因を的確に把握し、適切な指導や支援をすることができる。	○積極的かつ計画的に校内の特別支援教育コーディネーター及び関係機関と連携し、指導や支援を推進することができる。	○積極的かつ計画的に校内の特別支援教育コーディネーター及び関係機関と連携し、指導や支援を推進するとともに、特別支援教育の校内体制の充実に向けた取組に参画することができる。	
ICT	J ICTや情報・教育データの活用 ① 効果的なICT活用力、情報活用能力の育成 ② 教育データの活用力	【食に関する指導を行う力】 ○ICT活用について基礎的な知識・技能を身に付けている。		①ICTの特性・有効性を理解し、食に関する指導や校務等にICTを活用するとともに、児童生徒の情報活用能力の育成を意識した食に関する指導や学校給食の管理に取り組むことができる。 ②教育データを収集・整理・分析し、児童生徒の実態に応じた食に関する指導や学校給食の管理の実現に努めることができる。	①ICTの特性・有効性を理解し、食に関する指導や校務等で効果的にICTを活用するとともに、児童生徒の情報活用能力の育成を意識した食に関する指導や学校給食の管理に取り組むことができる。 ②教育データを適切に収集・整理・分析し、児童生徒の実態に応じた学校教育の向上を図ることができる。			
		採用時	1年目～3年目	4年目～10年目	11年目～15年目	16年目以上		9

2 研修体系



I 基本研修

経験年数に応じて求められる、必要な知識技能等の習得をねらいとした研修

- ・講師等研修
- ・初任者研修
- ・中堅教諭研修
- ・15年経験者研修
- 等

II 職能研修

担当している職務の遂行に必要な知識技能等の習得や向上をねらいとした研修

- ・管理職研修
- ・主幹教諭，指導教諭研修
- ・主任，主事研修
- ・特別支援教育担当者研修
- ・各担当者研修
- ・養護教諭研修
- ・栄養教諭，学校栄養職員研修
- ・学校事務職員研修
- 等

III 教科領域等研修

教科領域等の指導力の充実，向上をねらいとした研修

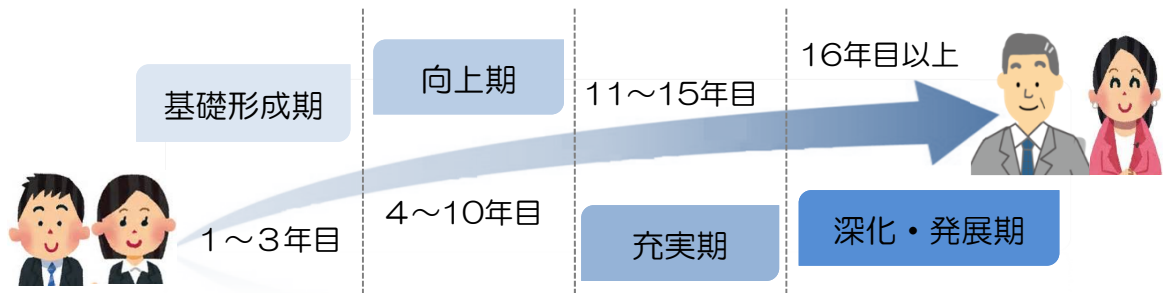
- ・各教科
- ・小学校外国語活動
- ・道徳
- ・特別活動
- ・総合的な学習の時間

IV 教育課題等研修

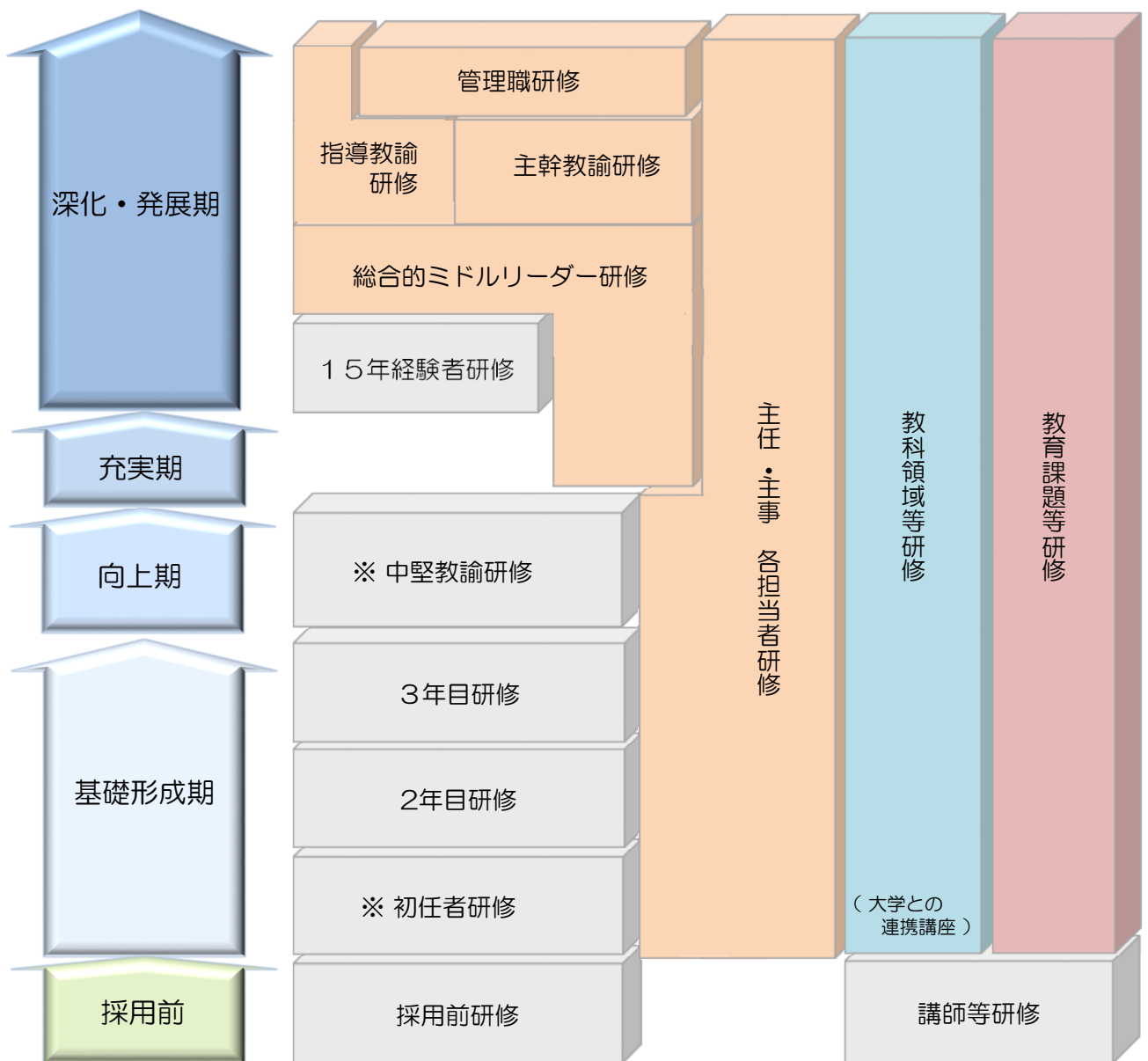
各種教育課題の解決に向けての知識技能等の充実，向上をねらいとした研修

- ・集団づくり研修
- ・生徒指導研修
- ・特別支援教育研修
- ・人権教育研修
- ・各種研修
- ・情報教育研修
- 等

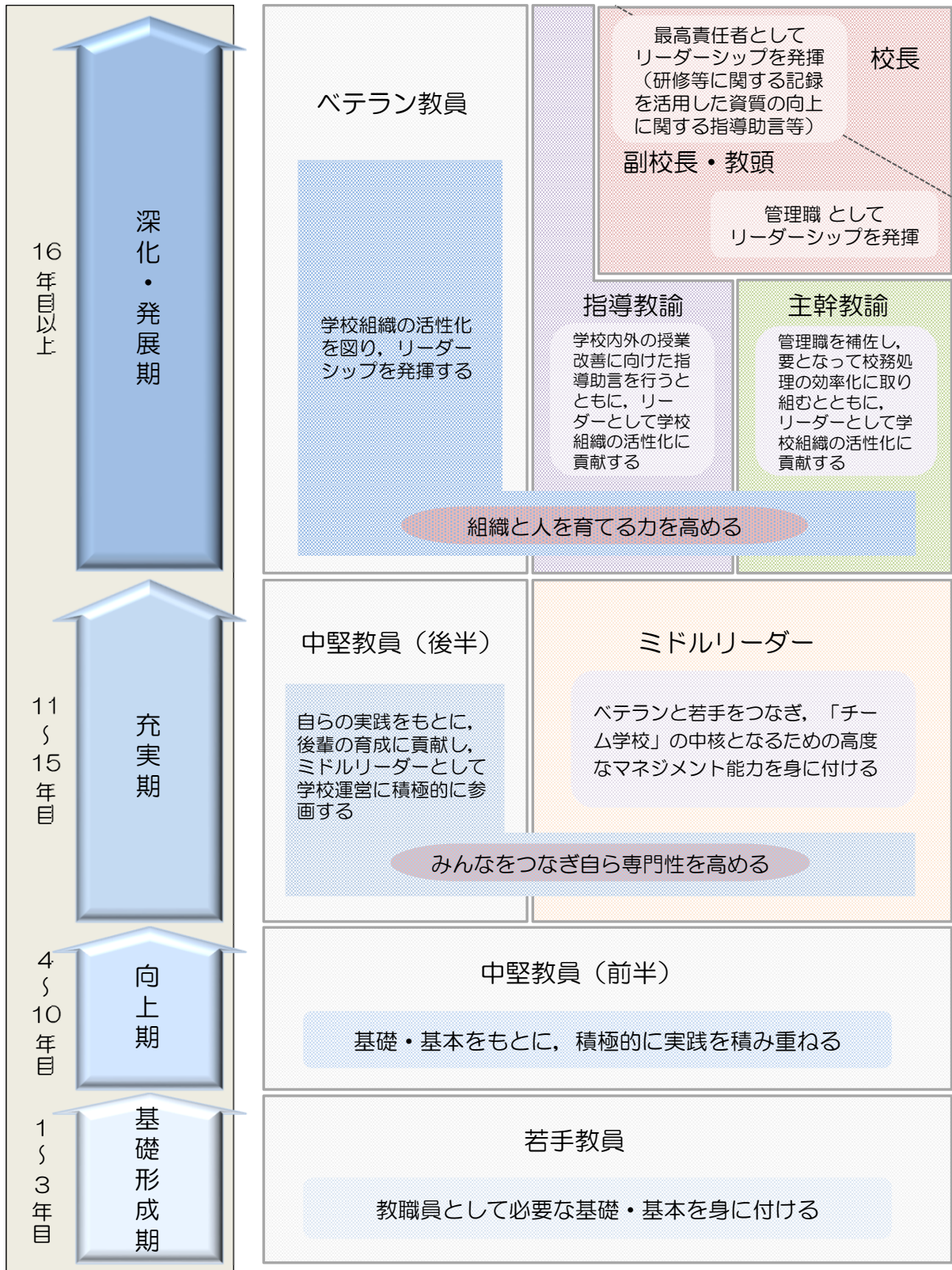
3 研修ステージ



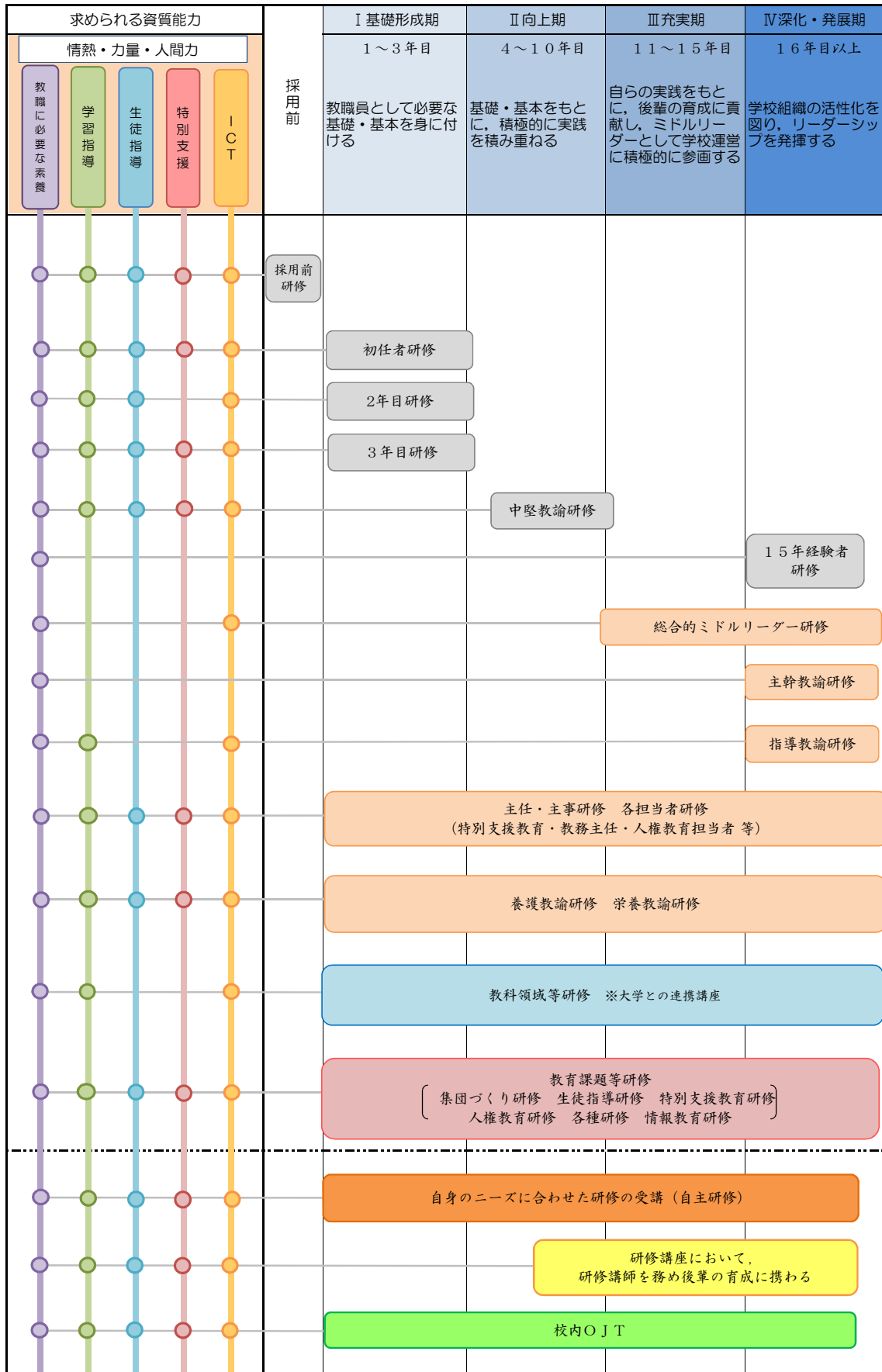
※ 初任者研修・中堅教諭研修は法定研修 その他は全て岡山市独自の研修



4 キャリアステージ



5 資質能力と研修体系の相関



Ⅲ 就学前
1 指標 (1) 教員等

岡山市の教員等の資質能力に関する指標【就学前】

教員等(就学前)

岡山市・岡山市教育委員会

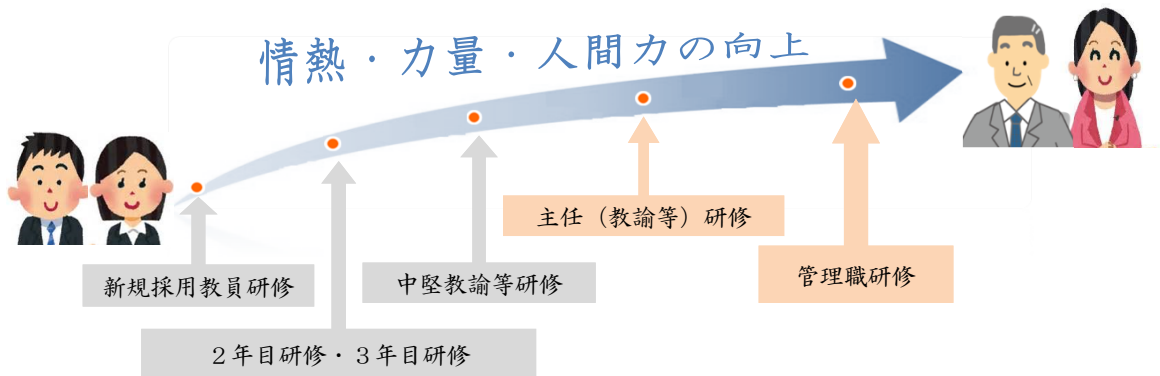
ステージ		(採用時)	I 基礎形成期	II 向上期	III 充実期	IV 深化・発展期	岡山市の 目指す教 職員像	
		(採用時に求める資質能力)	教職員として必要な 基礎・基本 を身に付ける	基礎・基本をもとに、積極的に 実践 を積み重ねる	自らの実践をもとに、後輩の育成に貢献し、 ミドルリーダー として園運営に積極的に参画する	園組織の活性化 を図り、リーダーシップを発揮する		
教職に 必要な 素養	A 使命感 ① 使命感・情熱 ② 倫理観	①子供のより良い成長を目指し、保育活動に意欲をもって臨むことができる。 ②社会人としての自覚をもち、法令等を遵守している。	①常に子供のより良い成長を目指し、岡山市の教員としての使命感をもって教育活動にあたることのできる。 ②教育公務員としての自覚をもち、法令等を遵守し誠実かつ公正に職務を遂行することができる。	①常に子供のより良い成長を目指し、岡山市の教員としての使命感と高潔な教育理念をもって教育活動にあたることのできる。 ②園内に、法令遵守の気運や誠実かつ公正に職務を遂行する風土を醸成することができる。	①常に子供のより良い成長を目指し、岡山市の教員としての使命感と高潔な教育理念をもって教育活動にあたることのできる。 ②園内に、法令遵守の気運や誠実かつ公正に職務を遂行する風土を醸成することができる。	①常に子供のより良い成長を目指し、岡山市の教員としての使命感と高潔な教育理念をもって教育活動にあたることのできる。 ②園内に、法令遵守の気運や誠実かつ公正に職務を遂行する風土を醸成することができる。	揺 育 ぎ に 対 し る 熱 綜 合 的 な 人 間 力	
	B 向上心 ① 自己研鑽 ② 今日的な教育課題への対応力	①優れた教員を目指し、謙虚に、積極的に学ぼうとする姿勢がある。 ②社会の変化や今日的な教育課題(※)に関心をもち、取り組んでいる。	①より優れた教員を目指して、研修を通して自己研鑽に努め、学び続けている。 ②社会の変化や今日的な教育課題(※)に関心をもち、解決に向け、自分を成長させることができる。	①教職員の模範となるよう研修を通して自己研鑽に努め、学び続けている。 ②社会の変化や今日的な教育課題(※)に柔軟に対応し、課題解決に向け、組織の成長に寄与することができる。	①教職員の模範となるよう研修を通して自己研鑽に努め、学び続けている。 ②社会の変化や今日的な教育課題(※)に柔軟に対応し、課題解決に向け、組織の成長に寄与することができる。	①教職員の模範となるよう研修を通して自己研鑽に努め、学び続けている。 ②社会の変化や今日的な教育課題(※)に柔軟に対応し、課題解決に向け、組織の成長に寄与することができる。		
	C 人間関係力 ① 礼儀・社会性 ② 他者との協調	①礼儀作法等、対人関係力の基本を身に付けている。 ②人間関係の重要性を理解し、積極的にコミュニケーションを図ることができる。	①礼儀作法、言葉遣い、マナー等、社会人としての良識を身に付けた対応ができる。 ②積極的にコミュニケーションを図るとともに、他者と協調することができる。	①礼儀作法、言葉遣い、マナー等の模範となるように努めるとともに、信頼される組織づくりに寄与することができる。 ②組織のコミュニケーションを活性化させるとともに、幅広く他者と協調することができる。	①礼儀作法、言葉遣い、マナー等の模範となるように努めるとともに、信頼される組織づくりに寄与することができる。 ②組織のコミュニケーションを活性化させるとともに、幅広く他者と協調することができる。	①礼儀作法、言葉遣い、マナー等の模範となるように努めるとともに、信頼される組織づくりに寄与することができる。 ②組織のコミュニケーションを活性化させるとともに、幅広く他者と協調することができる。		①礼儀作法、言葉遣い、マナー等の模範となるように努めるとともに、信頼される組織づくりに寄与することができる。 ②組織のコミュニケーションを活性化させるとともに、幅広く他者と協調することができる。
	D 人間性 ① 人間的魅力 ② 人権尊重 ③ 健康管理	①広い教養を備え、人間的魅力を高めようとする意識をもち、 ②人権に対する基礎的知識や人権尊重の態度を身に付けている。 ③健康的な生活習慣を維持し、自己の健康管理を行うことができる。	①広い教養と経験をもとに、周囲から信頼されるよう人間的魅力を高めることができる。 ②人権感覚を高め、相手の立場を尊重しながら、他者に接することができる。 ③自己のストレス解消法を見つけ、明日への活力につなげることができる。	①豊かな経験に裏打ちされた高い識見をもち、幅広く他者から信頼されるよう人間的魅力を高めることができる。 ②人権感覚をさらに磨き、組織として人権尊重の推進を図ることができる。 ③組織としての働き方を見直すとともに、教職員のメンタルヘルスの推進を図ることができる。	①豊かな経験に裏打ちされた高い識見をもち、幅広く他者から信頼されるよう人間的魅力を高めることができる。 ②人権感覚をさらに磨き、組織として人権尊重の推進を図ることができる。 ③組織としての働き方を見直すとともに、教職員のメンタルヘルスの推進を図ることができる。	①豊かな経験に裏打ちされた高い識見をもち、幅広く他者から信頼されるよう人間的魅力を高めることができる。 ②人権感覚をさらに磨き、組織として人権尊重の推進を図ることができる。 ③組織としての働き方を見直すとともに、教職員のメンタルヘルスの推進を図ることができる。		①豊かな経験に裏打ちされた高い識見をもち、幅広く他者から信頼されるよう人間的魅力を高めることができる。 ②人権感覚をさらに磨き、組織として人権尊重の推進を図ることができる。 ③組織としての働き方を見直すとともに、教職員のメンタルヘルスの推進を図ることができる。
	E マネジメント力 ① 学年園経営 園務の遂行 ② 職場のOJT	①関係者と情報の連絡調整をしながら、効率的に作業に取り組むことができる。 ②所属する組織の中で与えられた役割を自覚し、共に成長しようとする意識をもち、	①管理職や同僚等に報告・連絡・相談を適切に行いながら、計画的に園務に取り組むことができる。 ②管理職や同僚等からの指導・助言を謙虚に受け止め、柔軟に取り入れ、自主的な学びの場を求めることができる。	①学年団組織の経営について参画・調整しながら、主体的・計画的に園務に取り組むことができる。 ②メンターとしての自覚をもち、若手教員の課題や悩みに寄り添い、日常的に適切な助言を行うことができる。	①危機管理や園の課題について改善策を提案しながら、広く積極的・効率的に園務に取り組むことができる。 ②ミドルリーダーとしての自覚をもち、若手教員と園内の教職員をつなぐコーディネーター的な役割を担うことができる。	①園内の教職員と意識や取組の共有を図りながら、中核として園務に適切に取り組むことができる。 ②若手教員やメンターを支援し、意図的・計画的・組織的に園全体のOJTを推進することができる。		①園内の教職員と意識や取組の共有を図りながら、中核として園務に適切に取り組むことができる。 ②若手教員やメンターを支援し、意図的・計画的・組織的に園全体のOJTを推進することができる。
教育・ 保育の 実践	F 保育構想力	○幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針を踏まえた保育の在り方を理解しており、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた保育のイメージをもつことができる。	○子供の興味や関心を踏まえ、ねらいを設定し、達成するために、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた保育づくりに取り組むことができる。	○子供の発達段階や「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえ、カリキュラム・マネジメントの視点から保育内容の精選や指導方法の改善に取り組むことができる。 ○園内研究に主体的に参画し、他の教職員が保育を計画する際に保育の構想について助言することができる。	○中学校区における一貫教育の系統や地域の特色を踏まえ、カリキュラム・マネジメントの視点から魅力のある保育づくりに取り組むことができる。 ○園内研究の組織的な運営や地域との連携を行い、目標達成のための研究体制を整えることができる。	○中学校区における一貫教育の系統や地域の特色を踏まえ、カリキュラム・マネジメントの視点から魅力のある保育づくりに取り組むことができる。 ○園内研究の組織的な運営や地域との連携を行い、目標達成のための研究体制を整えることができる。		
	G 保育展開力	○言葉掛けや絵本の読み聞かせ等の基本的な保育技術を身に付けている。	○子供の反応や思いを大切にしながら保育を展開することができる。	○園内の研究主題に応じた効果的な教材や指導方法を工夫し、提案性のある保育を積極的に公開することができる。 ○園内研究の推進を図り、保育の展開についての確かな助言をすることができる。	○園内の模範として保育を公開するなど、ニーズに応じて保育改善のための具体的な実践に取り組むことができる。 ○園内の教職員の経験や能力を考慮しながら指導助言を行い、保育力向上に取り組む意欲を高めることができる。	○園内の模範として保育を公開するなど、ニーズに応じて保育改善のための具体的な実践に取り組むことができる。 ○園内の教職員の経験や能力を考慮しながら指導助言を行い、保育力向上に取り組む意欲を高めることができる。		
	H 保育改善力	○保育を分析し改善する意義を理解している。	○子供の姿や保育を振り返り、次の保育に活かすことができる。基本的な指導技術の向上に取り組むことができる。	○子供の姿からねらいや内容等を修正したり、環境を再構成したりし、指導に活かすことができる。 ○自己の専門性の向上、課題や苦手分野の改善に取り組むことができる。	○園内の研究の充実・改善を図り、適切な助言ができる。	○園内の保育力に関する課題を明らかにし、年間指導計画等の改善に取り組むことができる。	○園内の研究の充実・改善を図り、適切な助言ができる。 ○園内の保育力に関する課題を明らかにし、年間指導計画等の改善に取り組むことができる。	
子供 理解・ 指導力	I 子供理解・指導力 ① 基本的な関わり方 ② 集団づくり ③ 家庭等との連携	①子供理解の基本を身に付け、一人一人を大切にしながら保育に携わることができる。 ①子供の発達や生活リズムを理解している。 ①子供の疾病や事故防止の重要性について理解している。 ②学級経営の基本や、互いの個性や多様性を認め合う集団づくりの大切さを理解している。 ③家庭・地域・関係機関との連携の在り方を理解している。	①子供が安定した生活を送れるように、一人一人に応じた柔軟で応答的な環境構成や関わりができる。 子供の健康や安全に関する認識を深め、保健的で安全な環境をつくることのできる。 ①子供との積極的な関わりの中で、発達を理解し、適切な指導や支援をすることができる。 ②学級経営の取組方法を学び、先輩教員や管理職に相談しながら適切に集団づくりを進めることができる。 ③家庭との連携の大切さを認識し、情報共有を図ることができる。	①様々な情報に基づき、子供の心情や行動を的確に理解し、一人一人の成長・発達の実態に即した適切な指導や支援をすることができる。 ②学級経営の様々な取組方法をもとに、創意工夫をしながら実態に応じた集団づくりを進めることができる。 ③家庭・地域と連携を図り、信頼関係を築くことができる。	①子供の発達を見通して、一人一人の発達の過程に応じた適切な援助や関わりができる。 保健的で安全な環境をつくるために、園の職員間の連携や協力体制づくりを進めることができる。 ①子供理解について他の教職員からの相談に応じ、一人一人の個性を踏まえた適切な指導や支援について助言をすることができる。 ②信頼される学級経営に取り組むとともに、学年の子供の集団づくりを進めることができる。 ③家庭・地域・関係機関と連携を図り、家庭支援の視点ももち、適切な対応を行うことができる。	①子供の個性を最大限に伸ばすための適切な指導体制や支援体制を園内に構築することができる。 ②模範となる学級経営に取り組むとともに、園全体の子供の集団づくりを進めることができる。 ③家庭・地域・関係機関との連携を深め、問題解決へ向けての推進体制を構築することができる。		
	J 特別な配慮や支援を要する子供へ対応する力	○特別な配慮を要する子供への基本的な関わり方を理解している。	○特別な配慮を要する子供一人一人の実態に応じた指導や支援をすることができる。	○特別な配慮を要する子供一人一人の背景や原因を的確に把握し、適切な指導や支援をすることができる。	○積極的かつ計画的に園内の特別支援教育コーディネーター及び関係機関と連携し、指導や支援を推進することができる。	○特別支援教育の園内体制の充実に向けて、積極的に関係機関との連携を図り、コーディネーター的役割を果たすことができる。		
情報 活用	K 情報活用	○情報モラルや情報機器について基礎的な知識を身に付けている。	○保育における子供の体験と情報機器との関連を考慮し、保育実践に活用していくことができる。	○保育における子供の体験と情報機器との関連を考慮し、計画的に保育実践に活用していくことができる。	○保育における子供の体験と情報機器との関連を考慮し、計画的に保育実践に活用していくことができる。とともに、自らの実践を基に園内全体に活用の推進を図ることができる。	○保育における子供の体験と情報機器との関連を考慮し、計画的に保育実践に活用していくことができる。とともに、自らの実践を基に園内全体に活用の推進を図ることができる。		
		採用時	1年目～3年目	4年目～10年目	11年目～15年目	16年目以上	情 熱 ・ 力 量 ・ 人 間 力 を 有 し 学 び 続 け る 教 職 員 教 育 の 専 門 家 と し て の 確 か な 力 量	

岡山市の園長に関する指標

岡山市・岡山市教育委員会

		園長
教育に対する揺るぎない情熱 ①使命感 ②向上心		①使命感と高潔な教育理念をもち、組織の責任者としての役割を果たすことができる。 ②常に社会の変化や今日的な教育課題に目を向け、謙虚な姿勢で研修に努め、学び続けることができる。
学校経営・学校管理	園経営 ①ビジョン ②協働	①子供や地域の実態を把握し、「岡山っ子育成条例」を踏まえた園の教育ビジョンを示すことができる。 ②園が機能する組織作りを行うとともに、教職員と取組の方向性の共有を図り、園内に協働の文化を醸成することができる。
	指導力・先見性 ①保育力等 ②自己研鑽・先進性	①優れた指導力の下に指導助言を行い、教職員の保育力や学級経営力等を伸ばすとともに、研修等の実施に努め園の力を高めていくことができる。 ②常に先見性や探究心をもち、市の施策や国の動向を理解し、柔軟な対応をすることに努めるとともに、園内外の環境分析を適切に行い、特色ある園づくりに向けたリーダーシップを発揮することができる。
	家庭・地域等との連携 ①発信 ②連携・協働	①園の現状やビジョン等を家庭・地域等に発信するとともに相互の意見交換等の機会を充実させることで開かれた園を構築することができる。 ②家庭・地域等と連携・協働して、子供が愛されていると実感できる家庭、学校園、地域社会の実現を推進することができる。
	危機管理・教育環境の整備 ①危機管理 ②園環境の管理	①危機管理体制の整備や事故等の未然防止に努めるとともに、不測の事態に対しても迅速かつ適切に対処することができる。 ②園環境の整備や公金の管理、諸帳簿等の整理を適切に行うことができる。
教職員人事管理	教職員理解	○教職員との良好な人間関係を築き、円滑なコミュニケーションにより、意思の疎通を図ることができる。
	人材育成 ①人材育成と人事評価 ②資質向上に関する指導助言	①教職員一人一人の適性等を把握し、能力が最大限に発揮できるよう、意図的・計画的・組織的な人材育成と適正な人事評価を行うことができる。 ②教員一人一人と研修等に関する記録を活用しつつ、対話を重ね、研修受講等の資質の向上方策について適切に指導助言を行うことができる。
	教職員管理	○教職員に法令・通知等を周知徹底するなどの服務管理とともに、一人一人の勤務時間管理、健康管理に努めるなどの労務管理を適切に行うことができる。
総合的な人間力 ①人間関係力 ②人間性 ③健康管理		①模範となる礼儀・社会性を備え、組織全員の信頼関係をつくり出すことができる。 ②誰からも信頼される高い識見と人間的魅力、洗練された人権感覚をもち、人権尊重の推進を図ることができる。 ③教職員のメンタルヘルスと働き方改革を推進することができる。

2 研修体系【就学前】



I 基本研修

経験年数に応じて求められる、必要な知識技能等の習得をねらいとした研修

- ・新規採用教員研修 ・2年目研修 ・3年目研修 ・中堅教諭等研修
- ・会計年度任用職員研修 等

II 職能研修

担当している職務の遂行に必要な知識技能等の習得や向上をねらいとした研修

- ・園長研修 ・主任（教諭等）研修 ・合同研修
- ・特別支援教育担当者研修 ・各担当者研修 等

III 保育専門研修

保育内容等の指導力の充実、向上をねらいとした研修

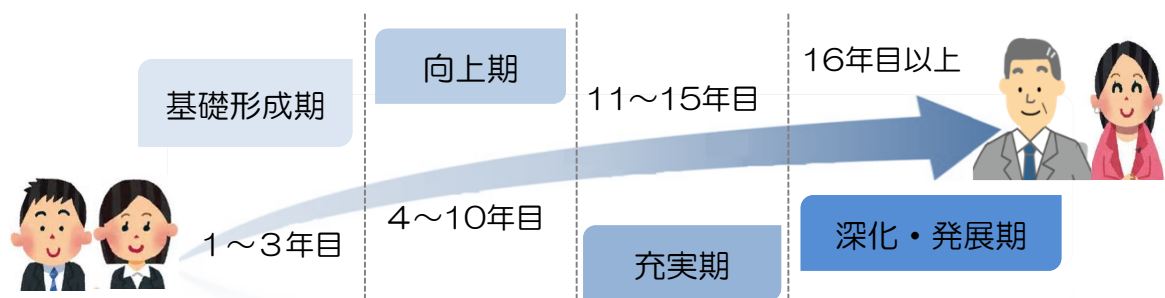
- ・保育実技研修 ・就学前学級経営研修 ・保育力アップ研修
- ・特別支援教育・障害児保育研修 等

IV 教育課題等研修

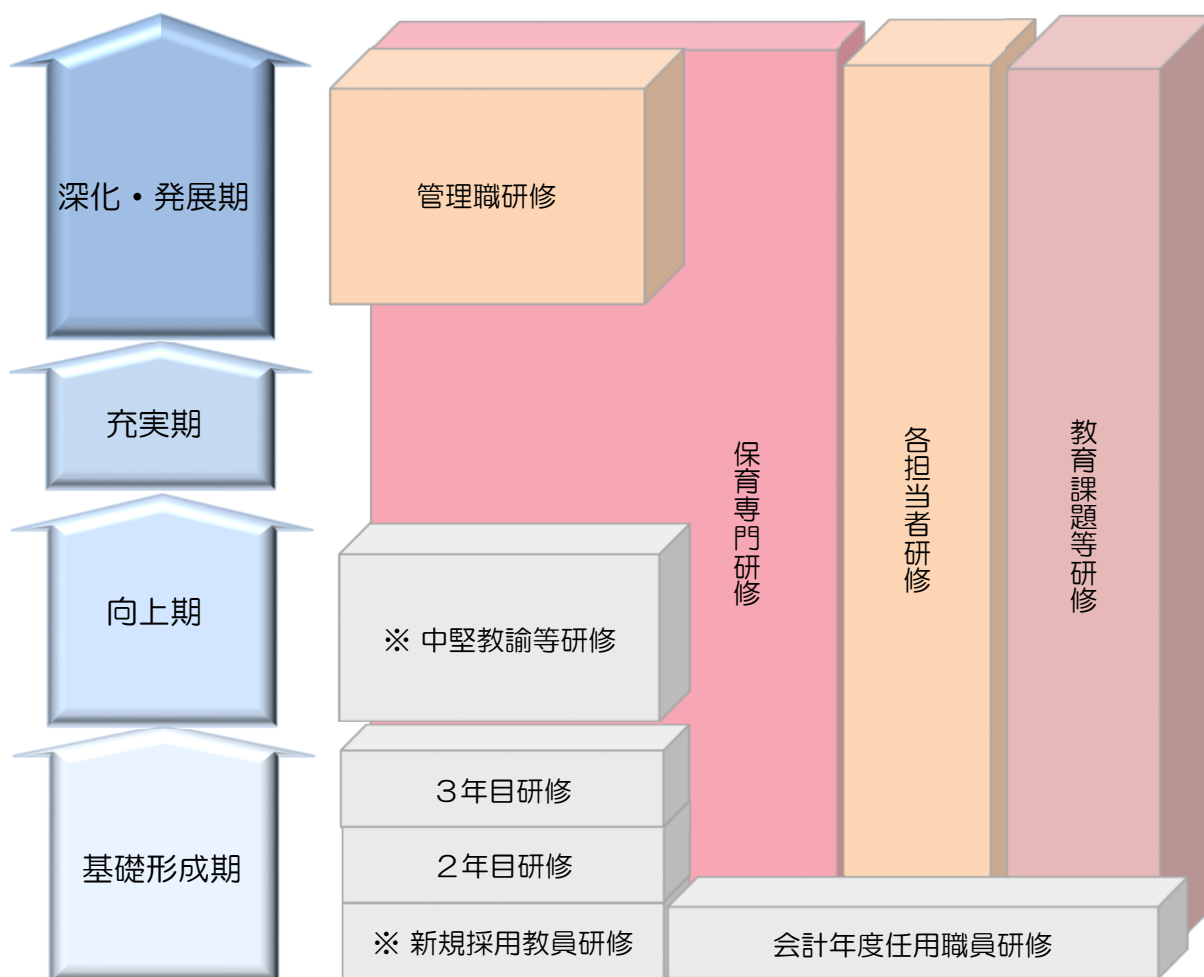
各種教育課題の解決に向けての知識技能等の充実、向上をねらいとした研修

- ・人権教育研修 ・情報教育研修 ・各種研修 等

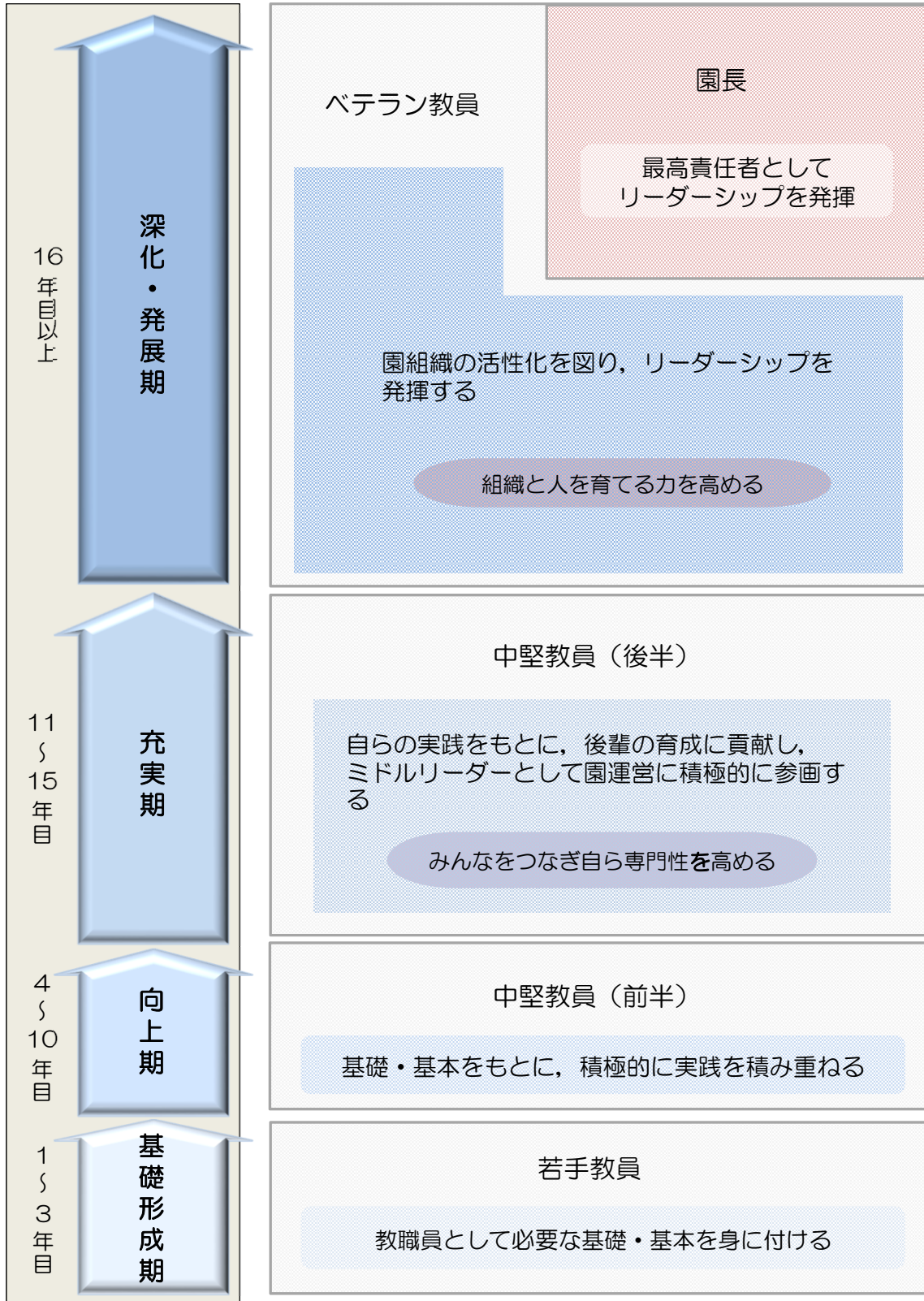
3 研修ステージ【就学前】



※ 新採用教員研修・中堅教諭等研修は法定研修 その他は全て岡山市独自の研修



4 キャリアステージ【就学前】



5 資質能力と研修体系の相関【就学前】

求められる資質能力	I 基礎形成期	II 向上期	III 充実期	IV 深化・発展期
<p>情熱・力量・人間力</p> <p>教職に必要な素養</p> <p>教育・保育の実践</p> <p>子供理解・指導力</p> <p>特別支援</p> <p>情報活用</p>	<p>1～3年目</p> <p>教職員として必要な基礎・基本を身に付ける</p>	<p>4～10年目</p> <p>基礎・基本をもとに、積極的に実践を積み重ねる</p>	<p>11～15年目</p> <p>自らの実践をもとに、後輩の育成に貢献し、ミドルリーダーとして園運営に積極的に参画する</p>	<p>16年目以上</p> <p>園組織の活性化を図り、リーダーシップを発揮する</p>
	<p>新規採用教員研修</p> <p>2年目研修</p> <p>3年目研修</p>	<p>中堅教諭等研修</p>	<p>新任主任研修</p>	<p>管理職研修</p> <p>統括主任研修</p>
	<p>合同職員研修</p>			
	<p>各担当者研修 (特別支援教育・研究主任・就学前・小学校連携・人権教育担当者等)</p>			
	<p>保育専門研修 【保育実技研修】 【保育カアップ研修】</p>			
	<p>特別支援教育・障害児保育研修</p>			
	<p>人権教育研修 各種研修</p>			
	<p>研修講座において、研修講師を務め後輩の育成に携わる</p>			
	<p>園内OJT</p>			